

取付に際して（イグニッションON時は、絶対にカブラーの抜き差しをしないで下さい。）

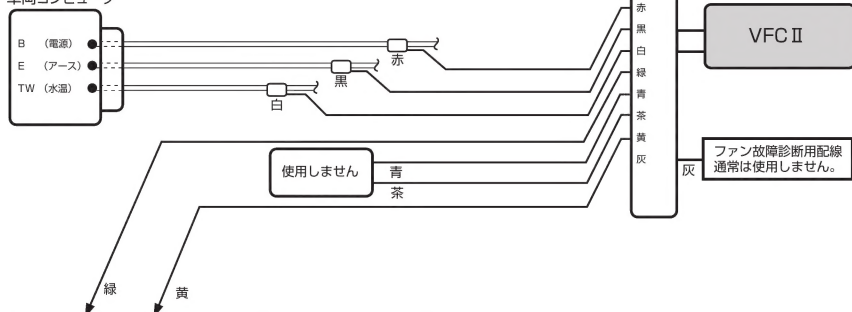
《取付方法》

1. エンジン进行停止させ、取付に必要な配線等が見えるように内装類を慎重に取外して下さい。
2. ECU端子図は、P11以降の車種別図面を確認して下さい。
3. ECU端子図が正しいことを確認する為、サーキットテスターにて各部電圧チェックを行います。
B-E間電圧：12V~14V TW-E間電圧：0.2~2V（暖気時）
4. 下記取付図を参考に、本体取付を行って下さい。
5. 取付が完了したら、「初期設定」の頁を参考に設定を行って下さい。

配線方法 4

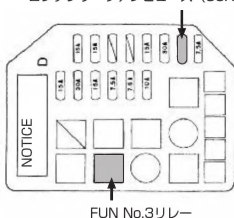
TOYOTA SW20

車両コンピュータ



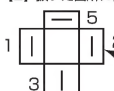
ボンネット内フロント左側に下図のようなリレーBOXがあります。
BOXのフタを開け下記図を参考に指定の位置にVFCの緑線と黄線を接続して下さい。

コンデンサーファンヒューズ (30A)



緑線接続方法

- [1] 左図の「FUN NO.3リレー」を抜いて下さい。
- [2] 抜いた箇所に被覆を15mmほど剥いた緑線を差し込んで下さい。



この位置へ差し込みます。
(図はリレーを抜いて車体受側を上から見た図です。)

- [3] 抜いたヒューズを元どおり差し込みます。
(配線が他の部分に接触しないように注意して下さい。)

黄線接続方法

- [1] 左図の「コンデンサーファンヒューズ (30A)」を抜いて下さい。
- [2] 抜いた箇所に被覆を15mmほど剥いた黄線を差し込んで下さい。
- [3] 抜いたヒューズを元どおり差し込みます。
(配線が他の部分に接触しないように注意して下さい。)

【本体とハーネスの接続及び、固定】

- 配線が完了したら、接続、接触確認を行い、本体後方にカブラーを差し込んで下さい。
- P1・P2を参考に初期設定を行い、作動チェックを行って下さい。
- 本体・配線は、運転動作の妨げとならない様に両面テープ・束線バンド等にてしっかり固定して下さい。
※車内は異常に高温となる可能性があります。直射日光の当たる箇所に配置すると、思わぬトラブルを引き起こす危険性があります。
- 固定が完了したら、再びエンジンをかけて本体の作動チェックを行って下さい。
- 取付後、作動しない場合は、「トラブルシューティング」の頁をご参照下さい。